

生活の中にスポーツを

輪に入り心地よい汗を

健康で明るく活力に満ちた生活は、私たちだれもの願いです。市民の皆さんが、生涯を通じてスポーツに親しみ、楽しみながら健康増進と体力向上を図っていただけるよう市ではスポーツライフを支援しています。市内には、幼児から高齢者までが楽しく活動できるスポーツ団体があります。今月号では、その中からスポーツ少年団と総合型地域スポーツクラブを紹介します。

健康な体と心を育て スポーツ少年団

基礎的な運動能力を培い、生涯にわたってスポーツを楽しむ基礎をつくる場所、それがスポーツ少年団です。現在市内には、56のスポーツ少年団があり、約1,500人の小学生が入団しています。スポーツを始めた、友だちを増やしたい、など入団の動機は人それぞれですが、どの子どもも瞳を輝かせ、大きな夢を抱きながら練習に励んでいます。また、決められたルールの中でみんなが一緒に行動することで、子どもたちが学校や家庭では学べないことを教わる機会にもなっています。このように、スポーツ少年団は、子どもたちがスポーツを通して喜びや楽しさを体験する

とともに、仲間との連帯や友情を育む場となっています。

種目は多彩、興味ある スポーツに挑戦できる

以前のスポーツ少年団は、サッカーや野球、バレーなど、限られた種目だけでした。今では、他にも、テニスやバスケット、少林寺拳法、空手道、剣道、柔道、陸上と多彩で、数ある中から、子どもたちが興味ある種目に挑戦できるようになっています。

また、年1回、市内各地で頑張る団員が一堂に集まり、絆を深める交流大会も行われています。地域や種目が違っても、この日は、スポーツを愛する子ども同士、同じ競技で交流します。魅力いっぱいスポーツ少年団。各団では、新しい友達を募集しています。

「スポ少に入ってよかった」
交流大会参加者に聞きました



久永優さん
(大野・野球)

ヒットを打ったときや試合で勝ったときはとてもうれいす。友だちもたくさんで、4年間がんばって続けてきてよかったです。



林洋子さん
(田・ソフトボール)

守備はショートとピッチャーです。試合ではストライクが入らず悩むこともあったけど、チームの仲間との練習は楽しかったです。



塩田優さん
(信楽・バレーボール)

お母さんに勧められて1年生のときに入団しました。友だちも増えて、6年間で成長できたと思います。中学になってもバレーを続けたいです。

世代を超えた交流の場 総合型地域 スポーツクラブ

総合型地域スポーツクラブとは、専門的な技術を必要とせず、地域の中でいつでもスポーツが楽しめる、地域密着型のスポーツクラブです。

総合型地域スポーツ クラブってこんなところ

市内では現在10クラブが活動されています。その一つである、KONAN忍にんスポーツクラブの皆さんにクラブの魅力などをお聞きしました。

地域で気軽に 楽しめる場づくりを

KONAN忍にんスポーツクラブ
クラブマネージャー
神永光雄さん
忍スポは
発足して4年
目で、360名が活動していま
す。会員は大人が中心ですが、
いろんなスポーツを試せるフ
リースポーツデーには、親子で
楽しむ姿も見られます。毎年、



種目の入れ替えを行い、会員のニーズに合ったプログラムの作成に努めています。地域でみんなが気軽に楽しめる場となり、少しずつ仲間が増えていけばと思います。

体力づくりや仲間づくり 楽しみ方はいろいろ

～クラブ会員の声～
●何か運動をしたいと思い、クラブができた当初に入会しました。少しは体が動くようになりました。

●(竹内智美さん)
いろんな年代の人と一緒にできるのが、このクラブの魅力です。体力のある限り、続けていきたいです。

●(寺田幸司さん)
入会後、経験のなかったソフトバレーを始めました。勝つためではなく、楽しみながらゲームできるのがいいですね。

●(山中綾子さん)
平成21年度の会員募集中
【活動中のクラブ】
●水口

- はーと貴生川スポーツクラブ
- 伴谷BANBANクラブ
- 柏木レインパーククラブ

他のクラブの活動にも 参加できます

平成21年度から、地域のスポーツクラブに入会済みの会員が、他のクラブの種目に参加できる制度を設けました。利用できる方は、入会中のクラブに申し出てください。